

校長室より R3 No. 1

稲沢市立大里西小学校長 加藤まゆみ

アンアン隊の皆さんと対面式！
班長さんたちは頑張っているけれど、まだまだ1年生は、歩くだけで精一杯。今年も安全な登下校をよろしくお願いします。



笑顔で話のできる学校に！「あいさつ」と「おもいやり」

新学期が始まり、一ヶ月ほどたちました。今年度66名の1年生をむかえ、380名の大里西小学校です。久しぶりに全校の子どもたちが体育館に入り、始業式を行いました。全校の子どもたちがそろっての新学期。子どもたちの目もキラキラとしていました。1学期のメッセージは「話をしよう」です。

なかなかふれあう機会の少ない今、工夫してコミュニケーションをとることが大切です。子どもたちに伝えた一つ目は「あいさつをしよう」です。いつも呼びかけていることですが、人と話をする第一歩は「あいさつ」です。以前よりも、すすんであいさつをする子が増え、朝の「おはようございます」、廊下での「こんにちは」などが、多く聞かれます。さらに、多くの子どもたちが、自然にあいさつできるよう、呼びかけていきます。

もう一つは、「思いやりをもって話をしよう」です。新しい学年、学級が始まり、人間関係をつくる時期です。人と話をするときには、相手のことを考えて、思いやりをもって話ができるといいね、と伝えました。お互いに思いやりをもって話すことをこころがけ、温かい笑顔の大里西小学校を目指します。新学期に、特に目立ったのは、高学年のがんばりです。通学団で、班長・副班長として苦労しながら登下校を頑張り、慣れない1年生には昇降口や教室までついてきてくれ、思いやりのある言葉かけをしてくれています。上級生の背中を見て、下級生はついていきます。これからも、様々な場面で、手本となる上級生になってくださいね。

話をしよう

今日の里西っ子 自分のタブレット！

稲沢市から整備されたタブレット。卒業時まで使います。専門の支援員さんも来てくださり、いよいよさわってみました！

1年生や2年生は、自分のパスワードを入れるところから苦労しますが、慣れてくると早い！興味津々で、楽しそうです。

まずは、指でタッチして絵をかいたり、写真をとってみたい。慣れてきたら教科の学習に使うほか、調べ学習やグループ学習にも活用できます。

